

積丹町の魅力をPR

大通公園「北海道応援PRステージ」

8/7

積丹観光協会（佐藤勝次会長）は、札幌大通公園で行われているサッポロビアガーデンで北海道各地のグルメや特産品、観光情報などをPRするステージイベント「ふるさと北海道応援PRステージ」に参加しました。

ステージでは積丹の様々な美しい風景や、名産品などが紹介され、松井町長、奥山副町長が町の魅力を熱心にPRしました。

また、ウニの折り詰め競争が実施され、優勝商品の塩水ウニを目指して参加者は懸命に作業を行いました。

積丹町の魅力をより多くの方々に伝えるこのような活動が実を結ぶことを期待しています。



晩夏の夜が賑やかに

美国町・婦美町で盆踊りが開催

8/14 8/15

8月14日・15日の2日間、一般社団法人積丹やん衆小道協議会（別所範一代表）主催の子ども盆踊りが美国町の鯉伝習館ヤマシメ番屋前で開催され、帰省客や浴衣で着飾った子ども達で賑わいを見せました。

ヤマシメ番屋内では子ども縁日も行われ、参加者はヨーヨー釣り等を楽しんだほか、鯉漁で栄えた栄華を今に伝える番屋の趣を楽しみました。

また、15日には婦美町自治会（酒巻徹会長）主催の盆踊りが婦美会館駐車場で開催され、焼きそばやかき氷などの出店や流しそうめんの食べ放題、餅まきや抽選会が行われ、会場は大いに盛り上がりました。

いずれの会場も、やぐらを囲み、参加者が輪になって踊りを楽しむ盆踊りは賑やかに夜が更けていき、参加者は少しずつ秋めいていく季節を惜しみながら晩夏の催しを楽しみました。



▲子ども縁日（美国町）



▶ 盆踊り（婦美町）

まちの日記帳

まちの日記帳



美しい海岸づくりに汗

「ゴミ持ち帰り運動」を実施

7/29 8/5 8/23

海水浴客や観光客で賑わう町内の海岸線で「ゴミ持ち帰り運動」が実施され、余市警察署や観光協会、商工会、町職員などが参加してゴミ持ち帰りの啓発活動を行いました。

参加者はそれぞれ観光客一人ひとりに「ゴミ持ち帰りにご協力ください！」と啓発用のポケットティッシュを配布しながら呼びかけ、同時に海岸の清掃活動も実施しました。

海岸には漂着したゴミやポイ捨てされたゴミなどが散見されました。積丹町の誇る美しい海岸線の景観が損なわれないよう、今後も皆さんの協力をいただきながら啓発活動を続けていきます。



全道の仲間と切磋琢磨

B&G水泳大会に3人が出場

8/2

剣淵町B&G海洋センターで「平成27年度B&G北海道ブロックスポーツ交流交歓会 水泳の部」が開催され、町からは3名の小中学生が参加しました。

本大会には道内各地の海洋センターから選手が出場し、日頃の練習の成果を競い合ったほか、各センターやスイミングクラブ相互の親睦を深めあいました。

また、美国小6年の西川亜依里さんが小学生女子（高学年）背泳ぎ50mの部で3位に入賞し、表彰状とメダルの授与を受けました。



名高い景勝に期待して

ピースボートの一行が来町

8/6

日韓両民の交流を図る短期クルーズ船「ピース&グリーンボート」の一行を乗せた客船「オーシャンドリーム号」が小樽港に寄港し、乗員の約1,100人の一部が積丹町周遊ツアーに参加し、町の3大岬などを訪れました。

当日はあいにくの天候で、霧が濃く、景勝地として名高い岬の景観は充分に見ることが叶いませんでしたが、それでも透明度の高い海には感嘆の声も上がり、「天気の良い日にまた来たい」と感想を述べる参加者もいました。

この短期クルーズ船は釜山（韓国）やウラジオストク（ロシア）等を巡る10日間の旅で、積丹町の他、余市町での農業体験や、泊原発の見学ツアーなども行われました。

